



Sabae Rotary Club

R | 第2650地区 2020-2021年度 鯖江ロータリークラブ

2020-21年度 国際ロータリーテーマ



ロータリーは
機会の扉を開く

2019-20年度 第2650地区スローガン

ロータリーの原点に戻る

誠意をもって語り合い、勇気をもって共に未来へ



鯖江ロータリークラブ会長方針

こころ一つに
手と手繋いで

会長 野中 敏昭

第2951回
11/13(金)

11月第2例会

点鐘:12:45

テーマ「歴史上における疫病について」

会員 橋本 政宣 卓話

第2952回
11/20(金)

11月第3例会

点鐘:12:45

テーマ「鯖江警察署管内の治安情勢」

鯖江警察署 署長

卓話 北川 登 様

第2953回
11/27(金)

11月第4例会

点鐘:12:45

テーマ「生産性を高めるオフィスのスタイル」

(株)イトーキ 営業本部

卓話 福島 支店長 様

11/13(金)

第2951回

例会報告

4つのテスト

出席率73%

鯖江商工会議所 4階大ホール

- ① 真実かどうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるかどうか

開 会 点 鐘
四 つ の テ ス ト
ロ ー タ リ ー ソ ン グ
会 長 の 時 間
幹 事 報 告 等
プ ロ グ ラ ム
閉 会 点 鐘

ロータリーソング

我等の生業

口ずさむ程度にお歌いください。

幹事報告

瀧ヶ花 秀晃 幹事

①来週11月第3例会終了後に開催予定のクラブ協議会は中止とします。下半期のクラブ協議会で集約して行います。

②12月第3例会の忘年夜間例会と来年1月第2例会の新年家族例会は開催予定です。状況によっては中止も考えられます。なお、新年家族例会の開催日は1月9日(土)に変更します。

③12月第4例会(12月25日金曜日)は、定款第8条1節により休会とします。

④家庭会合第1班11月8日。第2班を11月28日(土)18:00~天狗楼さんにて。第3班11月20日(金)18:30~天狗楼さん。第4班11月27日(金)18:30~天狗楼さんにて開催いたしますので、よろしくお願いします。

会長の時間



野中 敏昭 会長

皆様こんにちは。11月13日は、うるしの日です。うるしといえば、鯖江の河和田地区ですが、コロナ禍で注文が激減し厳しい経営状態です。踏ん張っていただき、伝統ある、高度な技を守っていただきたいと思います。新型コロナの第三波がきております。皆様、十分注意していただきたいと思います。

では次次自年度会長選出を告知いたします。選出方法として、投票に委ねるか・指名委員会に委ねるかがございます。今までの慣例に従いますと、指名委員会に委ねる方法で選出したいと思いますが、賛成していただけるでしょうか。拍手いただきありがとうございます。それでは、指名委員会で選出することに決定いたします。指名委員会のメンバーは、会長、次年度会長(帰山副会長)、会長経験者(清水会員・酒井芳則会員・岩尾会員)以上5名とします。5名の方は、例会終了後指名委員会を開きますので、よろしく願います。

帰山次年度会長に、次年度理事候補者6名・次年度会計及び副幹事の指名をお願いします。年次総会一週間前の12月の第一例会において、発表願います。

さて、11月は、ロータリー財団月間です。100年以上も前に創立されて以来、ロータリー財団は、教育の支援や持続可能な成果を生み出すプロジェクトに総額40億ドル以上の資金を提供してきました。

ロータリー財団の使命は「ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」とされています。

新地区補助金 グローバル補助金 ポリオプラス ロータリー平和フェローシップの 4つのプログラムがあります。その中のロータリー平和フェローシップについ

て、話します。紛争解決と平和に関する国際問題について、ロータリー平和センターの修士課程において研究するための奨学金プログラムです。

ポールハリスは、二度の世界戦争の中を生き、世界平和の難しさを痛感し、生涯、強く平和を希求したロータリアンでした。彼の願いを受け止め、ロータリー平和センターが創立されました。平和は「人」から始まると考えるロータリーは、平和フェローシップ(奨学金)を通じて、世界平和と開発の担い手となる人材を育て、平和推進者の世界的ネットワークを築いています。

毎年、ロータリー平和センター提携大学で学ぶ最高130名のフェローが世界中から選ばれ、ロータリーからフェローシップ(全額支給の奨学金)が授与されます。フェローシップには、授業料・入学金の全額、滞在費(宿舍・食費)、往復航空券、インターンシップと実地研修の費用が含まれます。

2002年に創設されて以来、ロータリー平和センターは1,300人以上のフェローを輩出してきました。これらのフェローは現在、115カ国以上で活躍し、政府、NGO、軍、教育、法執行機関のほか、国連や世界銀行といった国際機関でリーダーシップを発揮しています。ロータリー平和フェローは、世界各地で協力と平和を推進し、紛争解決に貢献するリーダーです。争いのない世界をめざして行動するための知識と行動力を備えた人がフェローとして選ばれます。平和な世界を目指すための、大切なプログラムだと思います。また、ポリオプラスのプログラムも大切です。皆さんご寄付が世界に影響をもたらします。

•わずか60セントで、1人の子どもをポリオから守ることができます。

•50ドルで、水を介する疾病から人びとを守るために安全な水を提供することができます

•500ドルで、いじめ撲滅キャンペーンを立ち上げ、子どもたちに安全な環境をつくることができます。

皆様、今月は一層の寄付をよろしく願います。

会員卓話 橋本 政宣 会員 テーマ 「歴史上における疫病について」



卓話者紹介 梅田 吉臣 プログラム委員長

先だって橋本先生に卓話をお願いしましたところ、快く受けてくださいました。疫病であるコロナ禍も流行っていますので、「歴史上における疫病について、(祭りとは・・・)」に関して卓話をお願い致しました。



卓話者 橋本 政宣 会員

テーマ 「歴史上における疫病について」

日本の祭りというのは、豊作を祈願するとか疫病を治めるといふ事が基本で、京都の祇園祭とか熊野の火祭りなどもそうです。今年はコロナ禍という事で、祭も3密を避けて自粛している状況です。私の所は、祭りはしっかりやりましたが、その他行事は縮小しました。

コロナ禍の状況は、12日の段階で全世界で5148万人余の感染者で、127万人が亡くなっており、世界で一番多いのはアメリカで、1025万7826人が感染し、死者は23万人余です。次いで、インド・ブラジル・フランス・ロシア・スペイン・アルゼンチン・英国・コロンビア・イタリアという10か国が特に多いです。日本は11日午前9時の段階で、11万3002人が感染し、死者は1876人です。福井県では268人ですが、どうも第3波に入ったようで、油断が出来ません。

一、感染医学史の名著

富士川游著『日本医学史』(明治37年、裳華房刊)には、疫病について項目ごとにまとめてあり、「痘瘡」「水痘」「麻疹」「風疹」「虎列刺(コレラ)」「流行性感冒」「腸窒扶斯(チフス)」「赤痢」など、これまでの歴史的資料を全部まとめてあります。

現代になっても、これだけのものは出ておりません。歴史の史料を編さんするには、何から何まで知らない出来ませんので、この本をたまたま持っていたわけですが、序文には「森鷗外」「土肥慶蔵」が書いてあります。

二、痘瘡流行の初見

552年、百濟から仏教が伝来した時に疫病も付いてきて、仏教を押さえた訳ですが、疫病が蔓延してくると仏教の祟りだと、仏教を興すこととなります。仏教を信仰していた聖徳太子も家族も疫病に罹り、大変なことになります。奈良時代に入ると、聖武天皇の天平時代に天然痘が流行します。

<『続日本書紀』天平七年八月二十三日>

大宰府言さく、「管内の諸国に痘瘡大きに癘り、百姓悉く臥しぬ。今年の間、貢調を停めまく欲す」とまうす。これを許す。(九州八ヶ国の大宰府の長官が、朝廷に対して「九州の国々が疫病に大きく流行して、百姓がたくさん罹っている。今年はお貢調を止めたい」と言うので、そのまま許すという風に書かれています。

今年はお貢調を止めたい」と言うので、そのまま許すという風に書かれています。

<同是歳条>

同年頗る稔らず。夏より冬に至るまで、天下、豌豆瘡(俗に裳瘡と曰う)を患む。夭くして死ぬる者多し。(この年は大変な飢饉で稲がほとんど稔らない。夏から冬に至るまで、全国に天然痘がはびこっていて、幼くして死ぬる者が大変多い)という事が『続日本書紀』に書かれています。これらは正式な日本初めての記録です。朝廷は、典藥寮という、医療を統括する役所で疫病対策を取ることになります。

奈良時代には、聖武天皇が仏教を信仰され、奈良の大仏等を造る訳ですが、疫病が蔓延する時期で、当時五百万人位の人口の三割が亡くなったという事が出てきます。この天平7~10年(735~8)の疫病の大流行によって、藤原鎌足の子孫四家の内、四兄弟が疫病で亡くなったくらいで、三家が亡びました。奈良の大仏は、この疫病を鎮めるために造られたものだと考えられています。

三、江戸時代の疫病 『近世生活史年表』(遠藤元男著、昭和57年、雄山閣出版。所蔵の79例のうち、若干の疫病記事を掲げれば次の通り)

1601年:江戸、疫病流行、死者続出。1631年:痒瘡流行、常陸鹿島社で神輿を出して病を祈る(鹿島踊りは疫病退散から始まった)。1680年:痘瘡・麻疹・水痘の病人・看護人の出仕遠慮期間など規制(3密を避ける)。1709年:東山上皇が痘瘡で亡くなる。1717年:悪疫流行、除疫のため牛頭天王社造営(仏像の頭の上に牛がある)。1735年:江戸に痘瘡流行、直参に二血丸を施与。1763年:江戸に疫病流行、煎じ薬立芬散を施与。1773年:疫病流行、御救のため朝鮮人参を施与。1784年:疫病死者10万人(奥羽が多い)。1802年:現職御家人に湯薬、窮民に米銭支給(28万8千余人)。1822年:コレラ流行。1858年:江戸でコレラ死者武家2万2554人・町方1万8680人。1862年:麻疹流行、死者多数。

近代になり、大正7~9年にスペイン風邪が大流行し、全世界で5千万人の人が亡くなる。

四、牛頭天王、痘瘡神の信仰

今脚光を浴びている「あまびえ」は疫病の神で、お願いした人だけ疫病に罹らないと信じられています。痘瘡神・牛頭天王も病の神様で、「祈らないと病気は治りませんよ、祀らないと治りませんよ」という神様です。旧朝日町に八坂神社があり、その地区は「天王」と呼ばれ、牛頭天王を祀っています。

日本のものの考え方として、御霊信仰というものがありまして、祀らないと祟られるという事です。

これを教訓に具体的に考えて、これからのコロナ対策に役立てたいと思います。医療従事者の皆さんには大変な思いをされていますし、我々もコロナに罹らないように気を付けて行く必要があると思います。

家庭会合報告



1班 幸道 森市 チーフ

11月8日(日)午前10時50分に集合して、西山公園紅葉散策とゴミ拾い、12時からはシティホテル8階にて、ロータリーの奉仕活動の参考にしていただきたく、五大奉仕に絡めた事業案の検討を行いました。

その後、嚮陽会館のきれいな紅葉を楽しみながらランチ会を行い、13時30分頃散会いたしました。

◇奉仕活動案 意見まとめ

- ・ポリオ募金のためのチャリティー企画
- ・防災・減災に対する中小企業CSR協議会の設立
- ・サーマルカメラの寄贈(コロナ対策)
- ・高齢者の送迎
- ・早稲田幼稚園・高齢者施設への寄附
- ・信号のない横断歩道安全対策
- ・グローバル補助金を使った海外事業(地区に候補事業の資料請求)

ここにBOX報告

野中 敏昭	会員	橋本会員の卓話をたのしみに
齋藤多久馬	会員	〃
梅田 吉臣	会員	〃
窪田 健一	会員	〃
大橋 良史	会員	〃
酒井 芳則	会員	〃
岡本 圭子	会員	〃
笹尾 昌敬	会員	インフルエンザを初めて受けて 代金ニコニコに入れます
清水 康弘	会員	予防接種ありがとうございました。